

令和3年度 涌谷高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点		かわかる	もどめる	はたす	かわかる	もどめる	はたす	かわかる	もどめる	はたす	かわかる	もどめる	はたす	かわかる	もどめる	はたす				
各教科指導目標	国語	◎	○	○	地理歴史	◎	○	○	公民	◎	○	○	数学	◎	○	○	理科	◎	○	○
	国語を適切に理解する力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語文化への理解と関心を深めることで、総合的な言語能力を養う。		我が国及び世界の形成の歴史と生活・文化の特色について理解と認識を深め、国際社会に主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する自覚と資質を養う。			現代の社会について主体的に考察・理解を深め、人間としての在り方生き方について自覚を育て、平和で民主的な社会に必要な公民としての資質を養う。			数学的活動を通して、様々な事象について論理的に考え、表現できる力を養い、問題解決能力と根拠に基づいて判断する力や対応力を育成する。			自然の事物・現象に対する関心や探究心を高め、科学的な見方や考え方を養い、自然と人間の密接な関わりを探究し、自然災害や環境問題に対応できる能力を育成する。								
	保健体育	◎	○	○	芸術	◎	○	○	外国語	◎	○	○	家庭	◎	○	○	情報	◎	○	○
	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度		芸術の学習を通して芸術文化に対する理解を深め、自らのあり方を主体的に探究させる。また、鑑賞学習などを通して言語活動の充実を図るとともに、他者の価値観や個性を理解し、自己理解を深める。			外国語を使用する機会を充実し、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、情報や考えなどを的確に理解したり適切に伝えたりする能力を養う。			社会と家庭のかかわりについて理解を深め、生活に必要な知識と技術を取得させ、社会人としての自立を目指し、協力して生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。			情報化が社会に及ぼす影響を理解させるとともに、情報技術を適切に活用したプレゼンテーション・コミュニケーション能力を養い、社会の情報化に対応できる態度を育てる。								
学年共通				かわかる	もどめる	はたす	各学年指導目標													
指導内容	① あいさつの励行	◎	○	○	1年	○ 基本的な生活習慣及び学習習慣を確立し、自ら考え行動できる力の育成を図る ○ 部活動及び特別活動等に積極的・主体的に取り組む ○ 将来の職業観を育成するために、自己理解を促し進路目標を明確化する														
	② 栄冠トレの実施	◎	○	◎		2年	○ 他者の価値観や個性を理解し、相手を思いやる精神と協調性を養う ○ 家庭学習や自学自習を奨励し、計画的な学習習慣を確立する ○ 学校の諸活動を通して、自らの勤労観・職業観について価値観の形成を図る													
	③ 清掃活動の徹底	◎	○	◎	3年		○ 規律ある生活習慣を確立し、安全で健康的な生活を送る ○ 家庭学習や自学自習を定着させ、学力の向上を図る ○ 自己の能力・適性を的確に判断し、進路希望の実現に向け取り組む													
	④ 清楚な身だしなみ	◎	○	◎			3年	○ 規律ある生活習慣を確立し、安全で健康的な生活を送る ○ 家庭学習や自学自習を定着させ、学力の向上を図る ○ 自己の能力・適性を的確に判断し、進路希望の実現に向け取り組む												
	⑤ 学習習慣の確立	◎	○	◎	3年	○ 規律ある生活習慣を確立し、安全で健康的な生活を送る ○ 家庭学習や自学自習を定着させ、学力の向上を図る ○ 自己の能力・適性を的確に判断し、進路希望の実現に向け取り組む														
	⑥ ベル着席の励行	◎	○	◎		3年	○ 規律ある生活習慣を確立し、安全で健康的な生活を送る ○ 家庭学習や自学自習を定着させ、学力の向上を図る ○ 自己の能力・適性を的確に判断し、進路希望の実現に向け取り組む													
指導内容		ねらい			指導教科等		実施時期	時数	かわかる	もどめる	はたす									
1年	自己理解(Public Relations)	自分の考えを多様な人と対話を通し深めることで今後の社会で求められる協働的な思考力を養う。			総合的な探究の時間		4月～7月	9	◎	○	○									
	高校生活の目標/進路を考える	成功している大人の事例を探究し、自己の目標設定に資するよう様々な職業について考える。			総合的な探究の時間		9月	3	◎	○	○									
	外部講師講話	職業人として社会に貢献している方の講話を聴くことで社会人の基礎が学校にあることを知る。			総合的な探究の時間		10月	2	◎	○	○									
	地域企業探究	地域の企業の現状を探りながら、自己の現在と想定される未来を把握し、理想の未来を探ることで今後の生き方を考える。			総合的な探究の時間 学校行事		10月～12月	11	◎	○	○									
2年	ジブんと社会を知る	国際社会の課題や問題を探り、自分が社会の中で果たすことのできる役割について考える。			総合的な探究の時間		4月～7月	13	◎	○	○									
	他地域探究	他地域の文化を学び、それを通し、他地域の人と交流することで多様な文化や価値観を考える。			総合的な探究の時間		3月～12月	13	◎	○	○									
	進路ガイダンス	先輩の体験談を参考にして、自分の進路について考える。			総合的な探究の時間		1月～3月	2	◎	○	○									
3年	進路実現に向けて	自分の進路に合わせた具体的な説明により進路意識を高める。			総合的な探究の時間		4月～10月	9	◎	○	○									
	自己実現と進路	希望進路先を訪問し、最終進路決定の参考にする。			総合的な探究の時間		8月～9月	8	◎	○	○									
	模擬面接	目標を明確にして、進路達成に向けて取り組む。			総合的な探究の時間		7月～9月	8	◎	○	○									
	Public Relations	自分の考えを多様な人と対話を通し深めることで今後の社会で求められる協働的な思考力を養う。			総合的な探究の時間		10月～12月	4	◎	○	○									
	将来を見つめる	卒業後の自分を見据えた活動計画を立てることで、自分の未来像を描く。			総合的な探究の時間		通年	6	◎	○	○									
通年	「涌高ふれあい隊」の活動	地域社会への貢献と公共心の重要性を育み自己の有用感を高める。			教科外活動		通年		◎	◎	◎									
							合計時数	88												

